

## 第 26 回四万十川リバーサイドフルウォーク(2015)

右城 猛

四万十市では、四万十川の清流と流域の自然環境を保護する目的で、4月10日を「四万十の日」と定め、さまざまな活動が行われている。その一つが、四万十川を2日間歩く「四万十川リバーサイドフルウォーク」。

第26回目となる今年は、4月4日(土)と5日(日)に開催された。土曜日の初日は、四万十川橋の下流を巡る「新ごりコース10km」「あかめコース16km」「くじらコース29km」の3つコースがある。日曜日の二日目は、上流を巡る「あゆコース17km」「ふじコース19km」「てながえびコース23km」「かわせみコース30km」の4つのコースがある。第一コンサルタントは、第24回からスポンサーとしてこのイベントに協賛させていただいている。

昨年初めて家内と一緒に参加した。今年は、家内が通っているフィットネスクラブ「カーブス」の仲間の藤田典子さん、土居静恵さん、下木里子さんも一緒である。

昨年と同様、一日目の夕方四万十市に入り、天神橋アーケードの一角にある居酒屋



「なかひら」でカツオのたたきなどの料理に舌づつみをうつ。びっくりするほどリーズナブルな価格でしかも美味しい。



朝6時。中村プリンスホテルから外を眺めると、赤鉄橋の名で親しまれている四万十川橋が見えた。霧がかかっている。ソラは曇っているが雨は降っていない。

四万十川リバーサイドフルウォークの会場は安並公園の市民スポーツセンター。7時20分に受付を済ませる。雨は降っていないが雷鳴が聞こえる。

16都道府県から280人が参加。昨年より100人ほど少ないのは残念である。



二日目の今日は、4 種類の上流コースがある。17km あゆコース、19km ふじコース、23km てながえびコース、30km かわせみコースである。コース毎に整列し、7 時 30 分より開会式と準備体操があった。

リュックサックに着けたゼッケンには、スポンサーになっている「新ロイヤルホテル四万十」「第一コンサルタンツ」「幡多信用金庫(はたしん)」「四万十黒潮旅館組合」「ドコモショップショップ四万十東店」のいずれかの企業名が印刷されていた。

会場には昨年知り合った酒徳溢子さんも来られていた。彼女は大阪生まれの大阪育ち。四万十川が大好きで、11 年前から毎年参加している。東日本大震災があった平成 23 年は中止になったので、今年で 10 回目の参加。今年も、昨日「29km くじらコース」を完歩して、今日「19km ふじコース」を歩くとのこと。健脚振りに驚かされる。



写真左より家内、酒徳さん、藤田さん、下木さん、土居さん。



8 時、安並公園からバスに乗って出発。ふじコースのスタート地点となる高瀬沈下橋へ 8 時 20 分に到着。

高瀬沈下橋が第 1 回目のチェックポイント。ここでスタンプを押してもらう。



高瀬沈下橋。雨が降っているのでカップを着ている。



8時50分。川登大橋に到着。昭和61年に架けられた橋長340.4mのプレストレストコンクリート構造の4径間連続ラーメン橋。



県道340号から眺めた川登大橋。霧がかかった四万十川もなかなか味わいがある。



川登橋と四万十川。上流に高瀬沈下橋が見える。



県道340号のガードレール基礎。これは私が平成10年に考案し、国から補助金をいただいで高知県コンクリート製品工業組合と共同で研究開発したコンクリート製品。



愛媛県からの参加者。ゼッケンには第一コンサルタンツの社名が印刷されている。



三里地区に来ると、四万十川の氾濫によって上昇した河川水位が、切土のり面の吹付コンクリートに表示されていた。



県道 340 号は落石危険箇所が多い。



道路を横断する「かんたろう」



三里沈下橋。到着は9時50分。



落石対策として道路際には落石防護柵が設置されているが、土砂の吐き出しのためだろうか1スパンだけ設置していない箇所がところどころ見られた。設置の仕方を誤っている。



四万十川流域は自然が一杯。「ホーホケキョ」とウグイスの鳴き声が聞こえる。

道路には、四国では「かんたろう」と呼ばれている「シーボルトミミズ」がたくさん出てきていた。幼少期に小学校まで歩いて2kmの道のりを通っていた頃のことを懐かしく思い出した。



ズリが背後に堆積し、防護柵が擁壁としての機能を果たしていた。



朝日神社。境内のしだれ桜が綺麗。



八重山吹。



10時30分、第3のチェックポイント到着。



このミカンは八朔だろうか。



四万十川の河口から 13.4km の地点



佐田沈下橋



ここから上流を高知県、下流を国土交通省が管理している。昔は、上流を四万十川、

建設省管轄の下流を渡川と読んでいた。

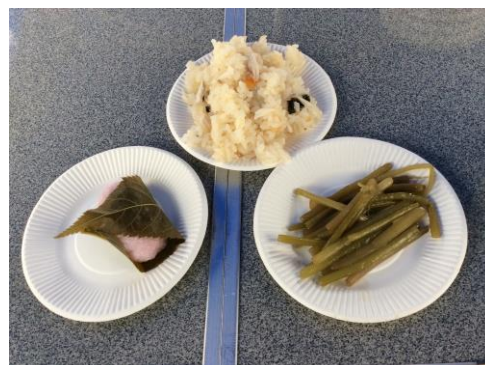


休憩所がある四万十桜つつみ公園。到着は11時。ここからゴールまで残り7km。



12時、東下町商店街振興組合のお接待所に到着。センチュリーホテルの駐車場に設けられていた。

ツワブキの油炒め、サバの炊き込みご飯、桜餅の接待を受ける。腹が減っていたのでありがたい。



お接待の料理。



昨年と全く同じ13時にゴール。所要時間は4時間35分。



天気は雨であった。そのお蔭で暑くなく、体力の消耗は少なかった。

大会を運営された関係者、そして心温まるおもてなしをしてくれた商工会議所や商店街のボランティアの皆様には大変お世話になった。心より感謝申し上げます。

(2015年4月5日記)